

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	農村環境保全向上活動支援事業	会計名称	一般会計		担当課	農林水産課	
		予算科目	6 款 1 項 12 目	事業番号	2792	所属長名	武智博
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	山口高宏	
法令根拠等	伊予市農村環境保全向上活動支援事業補助金交付要綱				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 魅力ある農業の振興					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	魅力ある農業の振興						
事業の対象	集落内の農地 (農振農用地)、農道、開水路及びため池等の質を高める保全活動			事業の目的	農家だけでなく地域の一般住民を含めた活動組織を立上げ、農道・ため池の草刈りや水路の泥上げ、施設の補修、景観作物の植栽など、農業・農村資源の機能を向上させる取組みを共同活動にて実施する。		
事業の内容 (整備内容)	近年、農村の過疎化、高齢化や混住化の進行に伴い農村集落機能が低下し、農業用施設の適切な保全管理が困難となりつつある。このことから、農地や農業用水路、ため池などの資源の保全とその質の向上を図る新たな対策を導入した。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	県内で広域化に取り組んでいる先進自治体を訪問し、活動組織間の連携を図りながら研修会を開催するなどの広域化に向けた取組について検討を行った。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	60,912	60,636	△ 7,227	0	0	53,148	多面的機能支払交付金	千円	60912	53409	47494	53148
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金	43,731	45,075	△ 5,475	0	0	39,489						
地方債		0	0	0	0	0						
その他	186	0	73	0	0	72						
一般財源	16,995	15,561	△ 1,825	0	0	13,587						
職員の人工 (にんく) 数	0.34	0.37				0.37						
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	63,568	63,537				56,049						
主な実施主体	活動組織		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		補助金							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	5年間の合計		
					62,500	62,500	62,500	62,500	62,500	312,500		
成果指標	指標	対象農用地面積 (実績) ÷ 対象農用地面積 (計画)			単位	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標	毎年度	
					ha	目標	800	800	800	800		
	指標設定の考え方	対象農用地面積は、適切に保全される農地割合の指標となる。			⇒	実績	789.1	783.7				
指標で表せない効果												



施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 過疎化・高齢化・混住化等の進行に伴う農村の構造の変化に伴い、従来は集落ぐるみで行われていた水路や農道の管理などの共同活動の実施が困難になってきているが、意欲ある多様な農業者が営農を継続させる基礎として、農地や農業水利施設の適切な保全管理は極めて重要である。 よって、よりきめ細かな「農業資源維持活動に対する支援対策」を可及的速やかに構築する必要がある。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容          
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄          
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	